

ち

「ち行」の天草方言 「天草方言集 鶴田 功著」

ちあくる ちあける ちあゆる ちやゆる 落ちる **fall**
 …ち …して 「行たちけ」行って来い
 ちー【血】**blood** 血液 (短音長呼)「ちーひく」《京》
 ちー【乳】**milk** 母乳 (短音長呼)「ちーのまする」《京》
 ちー… 接頭語 「ちーねーる」眠ってしまう
 …ちー …だって …だとよ …と言う 「来えーちー」
 ちーくれた ちーやった 呉てしまった
 ちーしゃー ちーせー 小さい **small** 幼い **young** ②細かい
 ちーじゃある 血縁とは奇異なものだ さすがに血縁だ
 ちーしゅうだ ついでにしよう やってしまおう
 ちーすーとる (蚊が)血を吸っている
 ちーする 序でに為る してしまう
 ちーすわる 座ってしまう
 ちーせろ してしまいなさい 「又ン度ちーせろ」
 ちいた【着いた】 「船ンちいた」〔つ〕の転音
 ちいた【付いた】 「塵ンちいた」〔つ〕の転音
 ちいた【突いた】 「鉾でちいた」〔つ〕の転音
 ちいた【搗いた】 「餅バちいた」〔つ〕の転音
 ちいだ【接いだ】 「接ぎ穂バちいだ」〔つ〕の転音
 ちいだ【注いだ】 「お茶ちいだ」〔つ〕の転音
 ちーっくる ちーてくる ついて来る 〔つ〕の転音
ちーっくれ ちーでくれ 注いでくれ 器に料理を装ってくれ
ちーっけ ちーてけー ついて来い 〔つ〕の転音
 ちーっさるく ちーてさるく 随行する ついて回る
 ちいった ちったー 少しは 少々 多少は
 ちいっと ちびっと ちょびっと 少し 僅か **a little**
 ちいっとぐりゃーだ ちいっとだ ちいっとどま 少し位は
 ちいっとずつ ちっとずつ 少しずつ
 ちいっとばかり ちっとばっか 少しばかり
 ちーて【付いて】 従って 〔つ〕の転音
 ちーで【注いで】 注ぎ入れて 装って 〔つ〕の転音
 ちーで【接いで】 〔つ〕の転音
 ちーてはちけー 付いて来ると良いよ 付いて来ないか
 ちーてはってく 付いて行く お供する
 ちーとけ ちーとれ 付き添っておれ 傍に居ろ
ちーとっと ちーとる 付いている 付き添っているのだ
 ちーとらん 着いていない 到着していない

ちーどらん 注いでいない ②ご飯を装っていない
 ちーとる 付いている ②看取る 看病する [つ] の転音
 ちーどる 注いでいる ご飯を装っている
 ちーぬる ちーねーる つい眠ってしまう ②寝てしまう
 ちーノちーとる ちーンちーとる 血が付いている
 ちーノでた ちーンでた 血が出た 出血した
 ちーのみご ちのみご〈乳飲み児〉 乳幼児 赤子 **baby**
 ちーひーとる ちーひく 血縁を受け継ぐ 遺伝している
 ちーみゅうだ ついでに見よう
 ちーもどる 戻ろう 帰ってみよう
 ちーわすれた ちわすれた つい忘れてしまった
 ちーん… 一つも 一向に 少しも 全然 全く
 ちーんか【小さい】 **small** チビ ②幼い 歳が若い **young**
 ちえくらかす 古語【ちよがらかす】 冷やかす からかう 嘲 奔する ちょうろう
 ちえしや 知識経験が豊富で判断が優れている人
 ちえなし 知能が低い人 思考判断が鈍い人
 ちえんちえん (幼児語) お座り 「ちえんちえんしなさい」
 …ちか …ちかい …ちゆかい …だろうか 「良かちか」
 ちかーっと ちかっと ちよっとだけ ほんの少し 少しだけ
 ちかか ちきゃー ちけー【近い】 **near** 「ちきゃーもん」
 ちかがつれ 古語【餓る】 **hungry** ひもじい 空腹状態
 ちかしか 身近い 親密 懇意
 ちかしゅう ちこらしゅう 親しく 親密に 懇意に
 ちかちかする 目や皮膚が刺激で傷む
 ちがや 古語【茅 白茅】 萱 イネ科の多年草
 ちがゑやーせんか ちごうちゃおらんな ちごうとらんね 違わないか
 ちがわん ちぎゃーなか ちげーなか 相違ない そっくり
 ちきしょう 古語【畜生】 **brute** 獣 **beast** ②相手を罵ることば
 ちきたくり ちきたり ちきやり【直に】 直接
 ちきゃー ちけー【近い】
 ちぎゃーなか ちげーなか 違いない ②そっくりだ
 ちきやり【直に】 直接 直ぐ ②即座に
 ちぎらにゃん ちぎらんばん 千切らなければならない
ちきり 古語【扛秤 扛秤】 竿秤 天秤式計量器
 ちぎる【千切る】 **tear** 捻り切る 切り離す もぎ取る《京》
 ちぎるる ちんぎるる【千切れる】
 ちくちく 先の尖った物で突く 刺すように痛む
 ちぐはぐ 食い違い 互い違い 不調和 不揃い《京》
 ちくび ちちくび【乳首】 乳頭 **nipple** 乳房 **breasts**
 ちくびっか ちびっか 小さく低い

ちけ【血気】 血の道 産後の病 婦人病
 ちけようじょ【血気養生】 産後の養生
 ちこうい ちこうして ちこうて ちこして 近くて
 ちごうた ちごた【違った】《京》
 ちごうとる ちごとる 違っている
 ちこうなる ちこなる 近くなる《京》
 ちこちこ ちこに ちこらしゅう 身近に 親密に 懇意に
 ぢごろ【地五郎】 生え抜きの人
 …ちさい …ちされば …と言ったら …と言っているのに
 ぢじゃー ぢだ ぢでえ ぢでや 地面 **ground**
 ちちくりあう【乳繰り合う】 男女が戯れ合う 《京》
 ちちくる 近世語【乳繰る】 弄ぶ ②男女が戯れ合う
 ちちくれ ちちこ 糸の撚り節 「ちちこん撚る」
 ちちこまる 縮む 小さくなる ②寒さに体を細める《京》
 ちぢゅうだ【縮んだ】 萎縮した 短くなった
 ちぢゅむ【縮む】 **shrink** 萎縮する 短くなる
 ちぢれげ【縮れ毛】 ちんじゅ ちんじゅかんげ 縮れている頭髮 **wave**
 ちった ちっとだ ちっとどま 少しは 多少は 幾らかは
 ちったおろ 少し気分が悪い 気分が冴えない
 ちったーちったったー ちったちったった 少しは散ったようだ
 ちっと ちよっと 少し **a little** 僅か
 ちっとずつ ちよっとずつ 少しずつ
 ちっとそっとじゃか 少々のことではない 少なくない
 ちっとぼっかし ちっとぼっかり 少しばかり
 ちっとぼって ちっとぼってか ちっとぼってん 少ないけど
 ちっとも ちっとん《志柿》 少しも
 ちっとやそっとじゃ …でにや 些細なことでは
 ちっとんこて 些細なことでは
 ぢでえ ぢでや 地面 **ground**
 ちどりまっか ちどるまっきゃ 血塗れ 血みどろ
 ちどろもどろ 言葉や態度がはっきりしない
 …ちとん …と言う話だが …そうだが 「来んちとん」
 …ちな …ちなん …ちね …ちや …だって 「何ちな」
 ちぬ ちん 黒鯛 《京》
 ちのけノひく ちのけんひく 血圧が下がる 失神する
 ちのけんうーか 血気盛ん 勢いが良い 短気で喧嘩っ早い
 ちのみご 乳児 **baby** 乳幼児 赤子
 ちのわ ちわ 古語【茅の輪】 夏越し祭りのお祓い
 ちばしっとる〈血走る〉 熱中して目が充血している
 ちびちび ちびりちびり 少しずつ 僅かずつ 少量ずつ

ちびった 失禁した お漏らしした
 ちびっと 近世語【ちょびっと】 僅か ほんの少量《京》
 ちびノよか ちゅうびノよか〈調備〉 調理加減がよい 具合がよい
 ちびる 失禁する 粗相する《京》
 ちびる 磨り減る《京》
 ちびんか ちょびんか ちんか 小さい **small** 幼い **young**
 ちぼ 大綱を練るわらのちがや小束
 ちまき〈粽〉 茅や竹の皮などに糯米を詰めて蒸した加工食品
 ちまちま ちんまり こちんまり 小さいながらまとまって
 ちみどろ 血塗れ 大量出血
 ちみもうりょう【魑魅魍魎】 化け物 妖怪変化
 …ちみろ …してご覧 「歌とうちみろ」
 ちめぐりんわるか ちめぐんノわるか 血液循環が悪い ②反応が鈍い
 …ちもん …ちゅうもん …だそうだ「居らいたっちもん」
 ちゃー ちゃい ちゃっちゃい ちゃん 父親 **father**
 …ちや …だって? …と言うのか 「来るちや」
 …ちや …しても …でも 「行ったっちゃ 良かね」
 …ちゃー …しては …には 「話しちゃー みる」
 ちゃーかす ちゃいかす ちやかす 落とす **fall** 遺失する
 ちゃーくる ちゃーける ちゃいくる ちゃいける 落ちる **fall**
ちゃーけた ちゃいけた ちやけた 落ちた
 ちゃーた 炊いた 煮た ②焚いた 燃やした〔た〕の転音
 ちゃーちーどる お茶を注いでいる
 ちゃーにする 小休止する 休息する 小昼 おやつ
 ちゃーのみなっせ お茶を召し上がれ
 ちゃーばり ちゃーばる【田原】 田園 **country** 田圃
 ちゃーばんなか 田原 田園 田圃 田園地帯 **country**
 ちゃーら 古語【盃】 《有明》
 ちゃーわかす お湯を沸かす お茶を点てる
 ちゃいかす 落とす 遺失する
 ちゃいくい 落ちる《牛深》
 ちゃいくる ちゃいける 落ちる **fall** 落下する **dropping**
 …ちやいろ …だろうか 「行くちやいろ」行くのだろうか
 ちやえる ちやゆる 落ちる **fall**
 ちやおけ ちやわけ【お茶請け】 **teacake** 茶菓子や漬物
 …ちやが …だが …筈だが 「来っちやが」
 …ちやかー …ちやかいや …ちやかんな …ではないですか
 ちやかす 落とす 《竜ヶ岳 倉岳》
 …ちやかろかい …ではないだろうか 「来んちやかろかい」
 …ちやがや …ちやがや 《牛深》 …だよ

ちやくる ちゃくる ちやける ちゃける ちやゆる 落ちる
 ちゃだし 古語【茶出し】 急須
 ちゃち《京》 ちゃちか 貧弱 粗悪 粗末 安物
 ちゃちやいるる【茶茶】 脇から冷やかす 冗談を言う《京》
 ちゃちやくる 古語【ちゃちやくる】 男女がじゃれ合う
 チャッカー 小型動力船
 …ちやつかい …だよ 「すっちやつかい」するのだよ
 …ちやつせん …だから 「来っちやつせん」来るのだから
 ちやつちや ウグイス科の鳥類〔鶯^{ウグイス}〕の幼鳥
 …ちやつて …ちやつとん …なのに 筈だが
 …ちやつで …だから …なのだから 「来っちやつで」
 ちやのみ 小宴 女性だけの宴 冠婚葬祭の二次的な宴会
 …ちやば …なのだけど 「寄っちやば」《新和》
 …ちやばって …なのだけど 「行くちやばって」
 ちやびん 古語【茶瓶】 土瓶 ②禿頭《京》
 ちやぶり 竹箆の一種
 ちやべんがら 茶碗類の破片
 ちやべんな お喋りするな 吹聴するな
 チャボ **champa**《インドシナ》 矮鶏 **bantam**
 ちゃぼと 泥水が跳ねること《志柿》
 ちゃめく 古語【ちゃめく】 ふざける おどける
 ちゃめし【茶飯】 お茶水を入れて炊いたご飯
 ちゃめんはる 濃い茶を飲むと眠れないこと
 …ちやもね …だもの …なのだ の積もりだ
 …ちやもんさな …なのですよ 「居らんちやもんさな」
 …ちやもんぼ …なのだけど 「来ンちやもんぼ」
 ちやゆる 落ちる **fall**
 ちゃら 手持ちがなくなる おしまい 帳消し《京》
 ちゃら 古語【盥】 洗濯や手洗いに使う丸容器《牛深》
 ちゃらふく 近世語【ちゃらふく】 出鱈目を言う 出任せを言う
 チャランポラン 《ペルシャ語》 いい加減 出鱈目《京》
 チャルメラ 《ポルトガル語》 **charamela** 唐人笛 木管楽器 《京》
 …ちゃろう …なのですか 「遣っちゃろう」
 …ちゃろかい …なのだろうか 「すっちゃろかい」
 …ちゃろばって …なのだろうか 「来っちゃろばって」
 …ちゃろもん …でしょう 「行かんちゃろもん」
 ちやわん【茶碗】 食器 ②陰毛の無い女性
 ちやん 血鮠 チハヤ 腹の赤い川魚 コイ科の淡水魚
 ちやん【父】 お父ちゃん 《御所浦》
 …ちやん …するのだよ …の積もりだ 「すっちやん」

…ちゃん …へ …の方へ 「あっちゃん行こだ」
ちゃんから ちゃんくわら 安物 中古品 不良品
ちゃんしもた しまった 失敗した 惜しいことをした
ちゃんちゃら 饒舌家 お喋り **chatter** 《宮地岳》
ちゃんちゃん おしまい これっきり (幼児語)
ちゃんちゃんこ 綿入れの袖無し 《京》
ちゃんと つい うっかり すっかり ②すでに
ちゃんとせろ 整然としろ きちんとしろ しっかりしろ
…ちゃんばー …なのだ …だよ 「すいちゃんば」《牛深》
ちゃんべら ちゃんめら お喋り **chatter** 饒舌家
ちゃんぼん ごちゃ混ぜ 《京》
…ちゅう …と言う …と言った 「何ちゅう」《京》
…ちゅう …だって …だとよ …ですよ …と言うのに
…ちゅう ちゅうかい ちゅうきゃー ちゅうけー …だろうか
ちゅうかがみ 〈中屈み〉 中腰
ちゅうき ちゅうぶ【痛風】《京》
…ちゅうけん …ちゅうせん ちゅうで ちゅうでか …だそうだから
…ちゅうこつ ちゅうごつ ちゅうごて と言う如く の様に
…ちゅうじゃっきゃ …ちゅうじゃっけー …だそうだね
…ちゅうぞ ちゅうたな ちゅうびゃー …と言う話だ
…ちゅうた …ちわいた …ちわった …と言った
…ちゅうたっちや …と言っても 「せんちゅうたっちや」
…ちゅうたな …ちゅたな …だそうです
…ちゅうたもね …ちゅうたろが …と言ったじゃない
…ちゅうたもんばえ …と言ったものだよ 言い慣わしだ
…ちゅうたろう …と言ったでしょう
ちゅうちゅう リボン **ribbon**
…ちゅうて …ちゅて …と言って …だそうだが《京》
…ちゅうで …と言うから 「明日は雨ちゅうで」
…ちゅうどが …ちゅうとこれ …ちゅうとに …と言っているのに
ちゅうとはんぱ【中途半端】《京》
…ちゅうとん …と言う話だが …だそうですね
…ちゅうなえ ちゅうなぞ …と言うなよ
ちゅうに おぼえとる 宙に覚える 暗記(記憶)している
ちゅうにん【仲人】 媒酌人
ちゅうの ちゅうのう ちょうな【手斧】 大工道具《日ポ》
ちゅうのだて【手斧建て】 大工の仕事始め
…ちゅうばい …ちゅうばえ …ちゅうばな …と言う話だよ
…ちゅうばってか …ちゅうばってん …と言う話だが
ちゅうび【調味】 塩梅 程合い 程度 加減 具合《日ポ》

…ちゅうびゃー …ちゅうべー …と言っているよ …だそうですよ
 ちゅうピンよか 調理加減がよい 塩梅が良い 具合が良い
 ちゅうぶらりん 宙に浮いて所在がない 中途半端
 …ちゅうもね …と言っているが …だそうですね
 …ちゅうもん …ちゅうわい …ちゅたな …だそうです
 ちゅうりこーりじゃか ちゅりこりじゃか ちよつとやそつとでは済まない
 簡単でない 容易ではない
 …ちゅうは(ワ) …と言うのは
 …ちゅうわい …ちゅうわな …と言う話だ …だそうですよ
 …ちゅたい …ちゅうたな …だそうです
 …ちゅたろうが …ちゅたもね …と言ったでしょう
 …ちゅわいた …ちゅわした …ちわした …と仰った
 …ちゅわす …ちわす …と仰っしゃる 「良かちゅわす」
 …ちゅわる …ちわる …と言っている
 ちゅんちゅらちゅん ちゅんちゅるてん 着丈が短い
 ちゅんちゅんとしとる 丈が短い 小さい
 ちよい ちよいと ちよつと 少し 一寸 暫く《京》
 ちよいちよい ちよくちよく 時々 度々 頻繁に《京》
 ちよいちよい いい気味 ざま見ろ 罰あたりだ
 ちようけた 落ちた《有明》
 ちようしもん【調子者】人に合わせて上手い人 程よい調子
 ちようじょう 古語【重疊】^{ちようでふ}有難う thank you ②満足
ちようず《京》ちよつどころ 古語【手水】^{てうず}洗面所 便所
 ちようずばち 古語【手水鉢】手洗い鉢 つくばい《京》
 ちようずだらい ちようっだりゃー 古語【手水盥】^{てうず}手洗い盥
 ちようちんもち 世話焼き 仲介人 ②仲人
 ちようどしとらん【丁度】じっとしていない
 ちようどしとれ 大人しくしている
 ちようどよか ちようどんよか 丁度良い 最適 ②いい気味 ザマ見ろ
 ちようどんとき 頃良く **good timing**
ちような【手斧】大工道具
 ちようば【帳場】商家の事務所 勘定所
 ちようめんけし 名目だけの役目 ②お義理の参加
 ちよか 急須 お茶を入れる容器
 ちよくちよく《京》ちよこちよこ 時々 度々 頻繁に
 ちよくらかす ちよこらかす 近世語【ちよがらかす】冷やかす からかう
 嘲 奔する 小馬鹿にする《京》
 ちよこ 急須 お茶を入れる容器 ②盃《京》
 ちよこざいな 近世語【猪口才】小癩な 生意気な《京》
 ちよこって ちよこつと《京》ちよつとの間 ②少し 簡単に

ちょこっとなみゃーに ちょこっとなめーに《五和》 短時間に ちょっとの間に

ちょこちょこ 小股に歩く ②忙しく落ち着かない《京》

ちょこちょこぎ ちょこちょこぎー 普段着

ちょこらかす 近世語【ちょがらかす】 冷やかす からかう

嘲 奔する 小馬鹿にする《京》

ちょこらんと ちょっこらんと ちょっこり お淑やかに

ちょちよくらかす ちょちよくる 冷やかす からかう 嘲 奔する 淫らに触れる

チョッキ 《ポルトガル語》 **jaque** 袖無し **vest**

ちょっかい お節介 手出し 茶々を入れる《京》

ちょっさり 丁度 同じ《京》

ちょっこらーと 近世語【ちょっこり】 こぢんまりと

ちょっこらちよつと 性急に 短兵急に 簡単に 手軽に《京》

ちょっだりゃ ちょっだれー 古語【手水 盥】 洗面用の盥

ちょつてーにゃ ちょつてにゃ 少々では すぐには

ちょつとじゃか ちょつとそつとじゃか 少々のことではない

ちょつとでん ちょつとん 少しでも 少しも

ちょつとなみゃーに ちょつとなめーに《五和》 短時間に ちょっとの間に

ちょびちょび 少量づつ 少しづつ 小出しに

ちょびつと 近世語【ちょびつと】 少し **a little** 《京》

ちょびひげ ちょぼひげ 小さな鼻髭

ちょびんか ちんか 小さい **small** 幼い **young**

ちよりこり ちつとやそつとでは《上津深江》

ちよるこつじゃか ちつとやそつとでは済まない 容易ではない《下浦》

ちよろきん 氷柱 垂氷 **icicle**

ちよろちよろ〔擬態音〕 小川の流れる音 僅かに燃える 動き回る

ちよろっとなみゃーに 短時間に

ちよろまかす 近世語【ちよろまかす】 誤魔化す 騙す **soothe** 盗む 《京》

ちよん 坊や 男児 **boy** 《高浜》

ちよん【ゝ】 少しも 僅か **a little** 印ばかり ②全く

チョンガー【総 角】《朝鮮》 少年の髪型 ②独身男性

ちよんかくる 少し腰掛ける 少し掛ける

ちよんかけごま 掛け独楽(遊具)

ちよんきる ちよんぎる《京》 ちんきる 少し切り落とす 切り放す 切断

ちよんちよらちよん 着丈が短か過ぎる

ちよんぼ ちんぼ ちんぼ 男性性器 **penis**

ちよんもらーつと ちよんもり 少量 僅か 飾り程度

ちらつともせん 少しも姿を見せない

ちらばらきゃーて ちらばらけーて 散らして

ちりぢり 飛散する 散らばる 分裂する

ちわ 古語【茅の輪】 茅 夏越し祭りのお祓い

ちわげんか【痴話喧嘩】 男女の他愛ない喧嘩 ②夫婦喧嘩

…ちわす …と仰る […と言う] の敬語

…ちわんちゃよかもね …と言わなくても良いのに

ちんか ちんちょか 小さい 幼い ②可愛い

ちんかジョン【john】 小さい坊や

ちんかも ちんちんかもかも《京》 親友 幼馴染み 仲間

ちんぐ ちんぐう 親友 幼馴染み 仲間《韓国》

ちんぐりかんぐり ちんごまんご 曲がりくねる

ちんこ ちんちん 男児の可愛い性器 (幼児語)

ちんじゅ ちんじゅかんげ 縮れた髪の毛 wave

ちんじに ちんじりー 散り散りに 四散する

ちんじんばらばら バラバラに切り放す

ちんだはんだ 途切れ途切れ 不揃い

ちんだらはんだら 途切れ途切れに だらだらと

ちんちく【珍竹】 ホウライチク 蓬萊竹 中国原産の竹《日ポ》

ちんちくりー 大慌て 大急ぎ 一目散に

ちんちくりん 衣服が短くて背丈に合わない《京》

ちんちよ 干し柿 吊るし柿

ちんちょか 小さい 幼い ②可愛い

ちんちろまい ちんぱ ちんちろみゃー 狼狽する 慌てる びっこ 大忙し

ちんぱ【跛】 片足が不自由で普通に歩けない 跛足 ②不揃い

ちんぴら 不良少年 小者

ちんぷんかんぷん 意味不明 訳が分からないこと《京》

ちんぽ ちんぽ〈珍宝〉 男性性器 penis《京》

ちんまり こちんまりと 小さいながら纏まって《京》

ちんノやみ【鎮ノ闇】 真暗闇 静寂な闇

[トップページへ戻る](#)